生涯学習だより まなびあい 第271号
教育委員会
学校教育課 TEL 76-8026
社会教育課 TEL 76-8025
スポーツセンター TEL 88-0151
図書館 TEL 88-3101
給食センター TEL 88-2385

作って 学んで わくわくいっぱい子ども教室

教育委員会では、放課後の子どもたちに安全で健やかな居場所を提供し、充実した放課後活動を支援するため「放課後子ども教室」を開催しています。マスクの着用や消毒など、新型コロナウイルス感染症対策に十分配慮し、行っています。

一般教室では、囲碁や木工体験などの文化的活動と、ミニバレーや縄跳びなどのスポーツ・体力づくりを行っており、専門教室では、全学年対象の百人一首や高学年対象の吹奏楽を実施しています。また、今年度から一般教室を低学年対象の「わくわくコース」と高学年対象の「チャレンジコース」に分けることで、子どもたちの発達や興味関心に合わせた活動が出来るようリニューアルを行いました。

講師に田近紀子氏を招いた茶道教室や、由仁町在住のプロ棋士である遠藤悦史八段から学んだ囲碁教室は、それぞれ5回程度の継続した教室として実施し、より深く楽しく学ぶことができました。茶道では慣れない作法に戸惑いながらも日常の礼儀も学び、回を追う毎にお茶を点てる手つきが上達していきました。囲碁においても基本的なルールだけでなく対戦の心構えまで丁寧に教えていただき、友だち同士や町の囲碁サークルの大人たちとも楽しく対局を行いました。

特に子どもたちに人気があったのは、木工や陶芸、カミネッコン作りや羊毛クラフトなどのものづくりでした。カミネッコンでは森の仙人と呼ばれる吉泰森三氏を講師に招き、段ボールでのちいさな森づくりを通して環境の大切さを学びました。羊毛クラフトでは、講師の梶山成美氏が自宅で飼育する羊の毛を持参して、子どもたち自らが足踏みの糸車を回して糸にするという貴重な経験ができました。普段の生活とひと味違った体験を通じて、楽しみながらも自然環境の大切さや、長沼町の文化を学べる有意義な時間を過ごせたのではないでしょうか。

昨年6月から始まった放課後子ども教室ですが、2月で今年度の活動を終了します。12月末現在で延べ1210名の子どもたちの参加と、12名の講師の方々にご協力いただきました。次第に人気も高まり、定員をオーバーする教室もありました。多くの方々のご協力に心から感謝申し上げます。

保護者の皆様へ…

お子様が安心・安全にスマートフォンを利用するために

満18歳未満のお子様にスマートフォンなど、インターネット接続機器を利用させる場合、保護者の方は次の点に充分注意してください。

（1）適切にインターネットを利用する

ＳＮＳを利用して子供たちを言葉巧みに誘い出し、事件やトラブルに巻き込まれる深刻な事件が発生しています。インターネットに関する知識、情報モラルやコミュニケーション能力を親子で身につけ、正しく利用することが重要です。

（2）家庭のルールを作る

長時間利用によるネットの依存症も増加しています。適切な生活習慣が身につけられるように、お子様と一緒に話し合い、それぞれご家庭のルールを作りましょう。「利用時間は夜９時まで」など、ルールは具体的に決めることが、ポイントです。

（3）フィルタリングなどを設定する

「フィルタリング」は、知識が十分でないお子様が、不用意に違法・有害サイトにアクセスしないよう制限する機能です。子供たちが事件・事故に巻き込まれないように、スマートフォンなどには必ず「フィルタリング」を設定してください。

実際に起きたトラブル事例をもとに、予防法と対策法を「インターネットトラブル事例集（2020年版）」として取りまとめましたのでご活用ください。

総務省インターネットトラブル事例集

https://www.soumu.go.jp/main_sosiki/joho_tsusin/kyouiku_ joho-ka/jireishu.html

【問合先】
総務省　北海道総合通信局　情報通信部　電気通信事業課
TEL：011-709-2311（内線 4704）

長沼町 クラシック音楽講座

主催：長沼町教育委員会
協力：北海道音楽振興会
場所：町民会館大集会室
入場：無料

教育委員会では、町民の皆さまに音楽を身近に感じていただきたく「クラシック音楽講座」を開催しています。
第３回は「チェロの名曲」をお送りします。皆さまお誘い合わせのうえ、ご来場ください。

＊日　時　２月27日(土)
・開場13時30分
・開演14時00分
＊出演者　藤田淳子(チェロ)
道下　暁(ピアノ)
＊問合先　社会教育係
TEL 76-8025